

取付・取扱説明書

はじめに

この度は、D-SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、リアモーションコントロールビームの取付・取扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項などについて十分にご理解の上、正しく取付・取扱いいただきますようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

適応車種

車名	型式	適応年式	駆動型式	トランスミッション	品番
コペン 全車	L880K	2002年6月～2012年8月	2WD	CVT/MT	51700-E081

構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	リアモーション コントロールビーム 本体	1	③	袋ナット M10	2
			④	平ワッシャー M10	2
②	取付ブラケット (L/R)	各1	⑤	スプリングワッシャー M10	2

ご使用になるお客様へ

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱いや、誤ったご使用によって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

取付上の注意事項

警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行なってください。
- 車種別専用設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないでください。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対に行なわないでください。
- 取付けの際に規定トルクがある部分は、既定のトルクに従ってボルト、ナット類を締め付けてください。

※組み付け不良により発生した破損事故等について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

組み付け後の注意事項

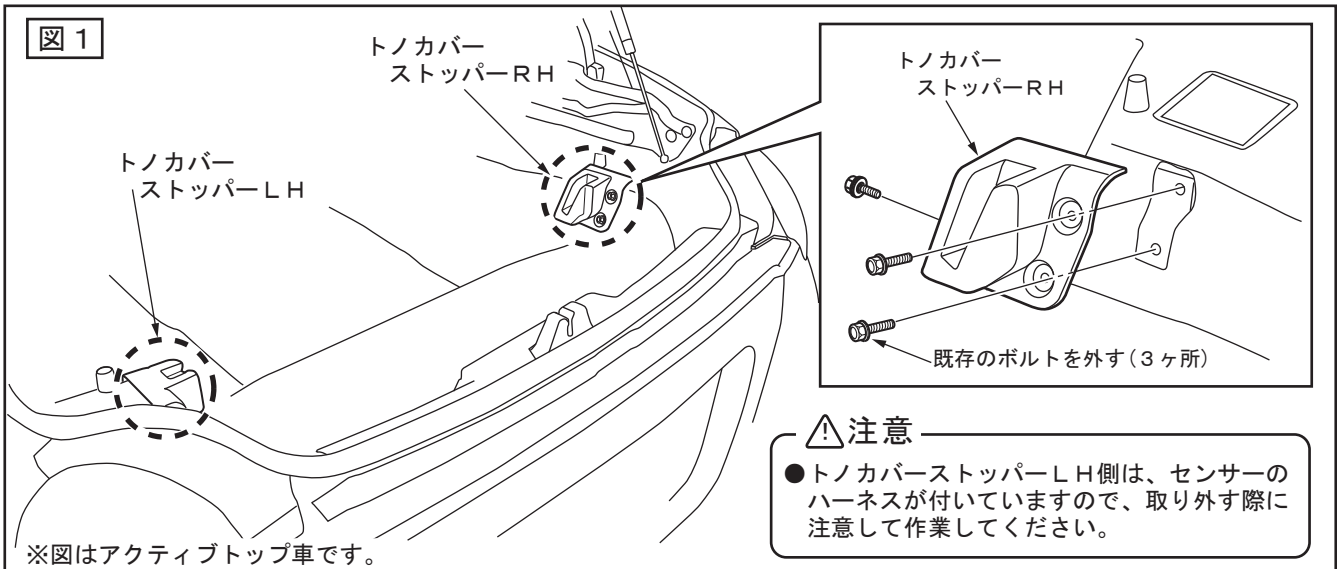
注意

- 安全且つ快適にご使用いただく為に、日常点検を実施してください。
- 日常点検または走行中に異常、異音がある場合は、速やかに資格のある認証工場にご相談いただき、適切な処置を施してください。
- 本製品取付後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまで、しばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。

※経年変化による、外傷や機能上のクレームには応じかねますのであらかじめご了承ください。
また、違法改造車輛への組み付けにより、もしくは日常点検を怠り発生した破損事故について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

取付方法

図1



※図はアクティブトップ車です。

【アクティブトップ車の場合】

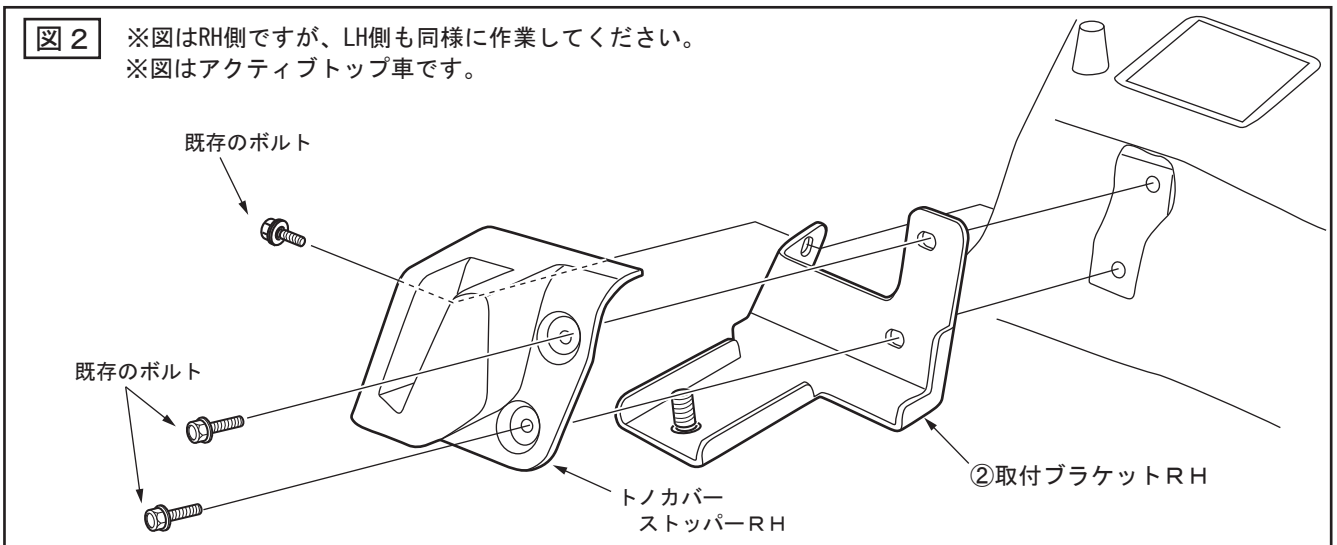
1. 車両トランクを開けて、トノカバーをトノカバーストッパーから外してください。
 2. 図1を参照して、トノカバーストッパー-LH/RHを車両既存のボルト(片側3ヶ所)を外して、車両から外してください。
- ※この際、トノカバーストッパー-LHにはセンサーのハーネスが付いていますので、注意して作業してください。

【ディタッチャブルトップ車の場合】

1. 車両トランクを開けて、アクティブトップ車にて装着されているトノカバーストッパー用取付穴を図1を参考にして探してください。
2. カッター等を使用して取付穴周辺のカーペットをカットしてください。

図2

※図はRH側ですが、LH側も同様に作業してください。
※図はアクティブトップ車です。



【アクティブトップ車の場合】

3. 図2を参照して、②取付ブラケットをトノカバーストッパーの穴位置に合わせてセットして、トノカバーストッパーをかぶせて、既存のボルトにて取り付けてください。
- ※この際、ボルトの締めすぎに注意して固定してください。締めすぎるとトノカバーストッパーが破損する恐れがあります。

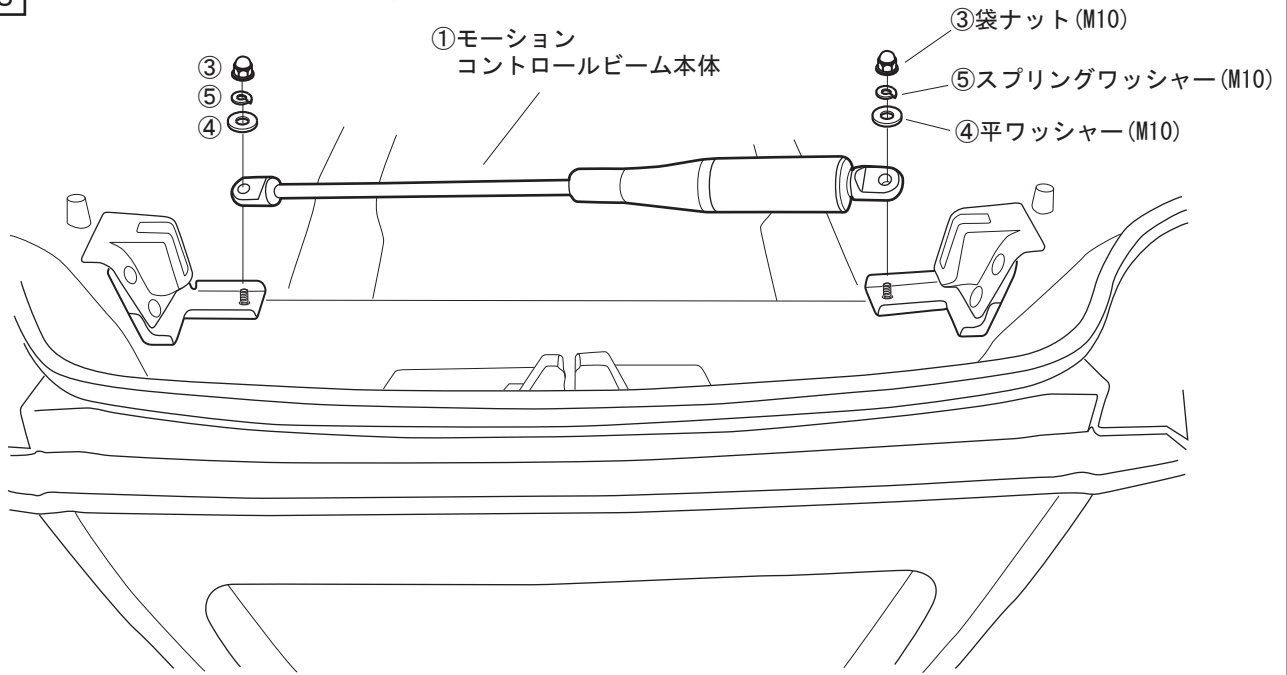
【注意】

- トノカバーストッパー-LH側は、センサーのハーネスが付いていますので、②取付ブラケットに挟み込まないように注意して固定してください。

【ディタッチャブルトップ車の場合】

3. 図2を参照して、②取付ブラケットをトノカバーストッパーの穴位置に合わせてセットして、既存のボルトにて取り付けてください。

図3 ※図はアクティブトップ車です。



4. 図3を参照して、②取付ブラケットのスタッドボルトに①モーションコントロールビーム本体を挿し込み、③袋ナット(M10)、④平ワッシャーM10、⑤スプリングワッシャーM10にて確実に固定してください。

5. 各締め付け部が確実に固定されているか、再度確認してください。

取付後確認作業 ※アクティブトップ車の場合

⚠ 注意

- アクティブトップ車に取り付けた場合は、取付作業終了後トノカバーストッパーのセンサー作動確認のため、必ず下記の手順にて作動確認を行ってください。

〔1〕トノカバーを開けた状態で、イグニッションキーをONにして、ルーフロックを外してルーフ開閉スイッチを押してください。



インジケータランプが点滅し、ルーフが開きません。

〔2〕トノカバーを閉じた状態で、イグニッションキーをONにして、ルーフロックを外してルーフ開閉スイッチを押してください。



ルーフが正常に開きます。

- 上記2つの作動確認ができましたら、作業終了です。
上記以外の作動をした場合は、センサーが誤作動しているか、取り付けに不具合がある可能性がありますので、センサーの配線ケーブルが挟み込まれたり、断線していないか再度確認してください。